

地方行政サービス改革の取組状況等(令和4年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
232114	愛知県	豊田市	中核市

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.4%
本庁舎の夜間警備			89.8%	98.2%
案内・受付			90.4%	86.3%
電話交換			91.1%	90.2%
公用車運転			75.0%	87.6%
し尿収集			96.4%	98.1%
一般ごみ収集			98.4%	97.2%
学校給食(調理)			90.3%	73.2%
学校給食(運搬)			100.0%	91.0%
学校用務員事務	○	正規公務手退職後は非常勤化	33.9%	38.2%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等			98.4%	97.2%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.2%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.8%
ホームページ作成・運営			100.0%	98.1%
調査・集計			98.4%	96.2%

※令和4年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置		窓口業務の民間委託	
設置状況	設置済	委託状況	委託有
BPRの手法を用いた業務分析		業務改革効果	
取組状況			

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
40.3%	83.9%	15.3%	28.8%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	対象部局				対象業務				【参考】	
実施予定無し	委託予定無し	首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計	類似団体	
										実施率	委託率
										61.3%	11.3%
										全国(市区町村分)	
										実施率	委託率
										35.7%	3.5%

【実施予定無し】及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

検討中だが、実施予定は未定。

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村)導入率
体育館	19	18	94.7%	直営で運営すべき施設特性に変更がないため。	1	利用者の要望等に対して、迅速かつきめ細かな対応が可能である直営が望ましいと考える。	67.1%	40.8%
競技場 (野球場、テニスコート等)	55	41	74.5%	小規模の無料施設が多く、指定管理者制度には馴染まないため。	0		65.9%	49.2%
プール	6	6	100.0%		0		76.7%	52.6%
海水浴場	0	0			0		21.4%	13.5%
宿泊休業施設 (ホテル、温泉宿等)	3	3	100.0%		0		95.2%	84.8%
休養施設 (公園広場、海・山の家等)	5	5	100.0%		0		91.0%	75.4%
キャンプ場等	3	3	100.0%		0		71.4%	59.7%
産業情報提供施設	3	2	75.0%	直営で運営すべき施設特性に変更がないため。	1	市の財産である文化財を預かっており、施設の管理運営、維持管理のため職員の配置が必要であるため。	65.3%	74.9%
展示場施設、見本市施設	1	0	0.0%	直営で運営すべき施設特性に変更がないため。	0		62.2%	65.7%
開放型研究施設等	0	0			0		52.6%	43.0%
大規模公園	7	6	85.7%	直営で運営すべき施設特性に変更がないため。	2	適切な維持管理や整備計画を推進するため	58.1%	44.6%
公営住宅	6	5	83.3%	管理代行制度を導入しているため。	0		67.0%	16.5%
駐車場	10	5	50.0%	埋がい容量の増進を図るため。	0		72.4%	36.8%
大規模公園、斎場等	1	0	0.0%	直営で運営すべき施設特性に変更がないため。	1	市が直接管理すべき施設であると考えたため。	23.9%	23.3%
図書館	2	2	100.0%		1	図書館運営の根幹となる運営方針の決定や指定管理者との迅速な調整を行うため。	13.1%	21.2%
博物館 (美術館、科学館、歴史館、動物園等)	26	9	34.6%	指定管理者制度が馴染まない施設特性に変化がないため。	11	重要な市有財産等の管理が必要であるため。	46.4%	28.6%
公民館、市民会館	39	39	100.0%		0		30.1%	23.6%
文化会館	3	3	100.0%		0		61.3%	52.1%
合宿所、研修所等 (青少年の家を含む)	1	1	100.0%		0		52.0%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0			0		83.3%	75.6%
介護支援センター	0	0			0		100.0%	47.9%
福祉・保健センター	13	12	92.3%	指定管理者制度が馴染まない施設特性に変化がないため。	0		76.4%	52.9%
児童クラブ、学童館等	0	0			0		35.1%	24.0%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	0	【参考】	
		実施率(類似団体)	
		自治体クラウド	単独クラウド
		12.9%	56.5%
		全国	
		自治体クラウド	単独クラウド
		46.5%	53.5%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定		策定予定時期

【参考】	
類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.9%

(7)地方公会計の整備

統一した基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)					
作成済	○	作成予定	0	作成完了予定年度	0

【参考】	
類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
93.5%	91.4%

(注1)統一した基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体